

観光庁協力

2020年の東京五輪を見据え、日本の都市観光・文化・技術を徹底調査！

玉川大学芸術学部が米・ドレクセル大学との共同授業報告会を実施

～ 9月15日（火）15：00～16：40 開催 ～

玉川大学芸術学部（東京都町田市玉川学園 6-1-1／学長：小原芳明）は、9月15日（火）にドレクセル大学（アメリカ・ペンシルベニア州フィラデルフィア）との共同授業の報告会を実施します。テーマは「日本の都市観光と文化・技術を伝える」。今年度で3回目となる本学の取り組みに賛同するとともに、2020年の東京オリンピックを見据え、**観光庁が協力**。2015年9月7日（月）から15日（火）までの9日間、玉川大学にドレクセル大学の学生20名を迎え、日米の大学生が観光庁国際観光課海外旅行促進官 山田氏による、日本の観光産業に関する講義を受講。グループに分かれて東京都内でのフィールドワーク調査なども行います。その成果を授業最終日の9月15日（火）に報告し、次世代の都市観光について提案します。



過去の報告会の様子

<本報告会のポイント>

- （1）日米の学生双方の視点から、次世代の日本の都市観光を提案。
- （2）発表テーマ（全6テーマ）は全て学生が企画。

● 報告会概要

日時：2015年9月15日（火） 15：00～16：40

場所：玉川大学 大学教育棟 2014（小田急線玉川学園前駅徒歩5分）

参加学生：【玉川大学】ボランティア、TA（ティーチングアシスタント）を含む複数の学部
の学生20名以上

【ドレクセル大学】専門分野が異なる学生20名

※ 1グループ1テーマ、全6グループが発表。発表時間は各グループ10～15分程度。

<本リリースに関するお問合せ>

玉川学園教育企画部広報課 〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1

電話 042-739-8710 E-mail: pr@tamagawa.ac.jp

参 考 資 料

● 共同授業について

アメリカで行われた桜祭りでは、本学芸術学部が「玉川和太鼓と踊り」の公演、染織の展示会とワークショップを中心とする文化交流を行ったことから発展し、2013年度には米国大使館などの協賛と協力を得てこのプログラムが実現しています。

3回目となった今年度は、本学で観光庁協力のもと、「日本の都市観光と文化・技術を伝える」をテーマに実施。次世代の都市観光企画のリアリティーを求めて、学生達が自主企画した6つのテーマに基づき、日米双方の混交チームでフィールドワークに取り組みます。

＜発表テーマ＞ ※いずれも学生が企画

- ◆ お菓子づくりと日本の庶民文化
- ◆ 浅草門前町のおもてなしと工芸探訪
- ◆ アニメ日米文化比較の円卓会議
- ◆ 若者ファッションの発信現場
- ◆ 皇居と中空都市構造と思想
- ◆ 日本のものづくりと中小企業の底力

● 共同授業の目的

- (1) 両大学の学生達が互いに国境を越えた学びの場を体験することで、日米の文化と産業構造への理解を深め、お互いの友好関係を築く。
- (2) 共に課題に取り組むことで、世界の架け橋となる若者のグローバル・リーダーシップを育む。

● 今年度の共同授業の実施内容

(1) 特別講義

- ◆ 「インバウンドの観光施策の現状と課題」(観光庁国際観光課海外旅行促進官 山田 道昭氏)
- ◆ 「江戸の観光 一江戸城と日本橋一」(聖心女子大学 深井 雅海教授)
- ◆ 「富士山信仰と江戸庶民文化」(玉川大学 マルコ ゴッダルド准教授)

(2) フィールドワーク

テーマに基づき、班ごとに課題に指定された場所の現地視察研究を行い、歴史・文化・産業の視点から東京の都市観光について学ぶと共に、互いに意見交換をし、情報共有の基盤を作ります。

(3) その他

授業をより充実したものにするため、以下のプログラムも実施予定です。

- ◆ 日帰りバスツアー
- ◆ 煎茶のお手前体験 (東阿部流家元)
- ◆ 学生企画のフェアウェルパーティー
- ◆ 陶芸のデモンストレーション (玉川大学 椿 敏幸准教授) など
- ◆ 友好の木ハナミズキの撮影会
- ◆ 歌舞伎鑑賞
- ◆ ホストファミリーによるおもてなし

《観光庁の協力を得られた背景》

- (1) 国境を越えた学びを通して両国の文化・産業構造を理解することや、グローバル・リーダーの育成など、共同授業の目的に賛同したため。
- (2) 2020年の東京オリンピックに向けて、東京の歴史・文化・産業やその魅力を海外に向けて発信する際に、共同授業の成果や報告会での発表内容が活用できるとされたため。

● 担当教員

玉川大学：藤枝 由美子准教授、村山 にな准教授、アイウェイ シャウ助教
ドレクセル大学：吉永 朱子教授（引率者）

● 過去の実施内容（参考）

（1）2013年度（玉川大学で実施）

テーマ：「東北支援とリーダーシップ」

内容：米国大使館 TOMODACHI イニシアチブ[※]のキャラクターデザインの制作や、Tシャツなどの商品アイテムへの展開とプロモーションの企画提案。

※東日本大震災後の日本の復興支援から生まれ、教育、文化交流、リーダーシップといったプログラムを通して、日米の次世代のリーダーの育成を目指す公益財団法人米日カウンシルと在日米国大使館が主導する官民パートナーシップ。（出展 <http://usjapantomodachi.org/ja/about-us/>）

（2）2014年度（ドレクセル大学で実施）

テーマ：「みんなで発見・創る！フィラデルフィアの街」

内容：アメリカ・フィラデルフィアの4地区[※]をグループ毎にフィールド調査研究し、それぞれの「場」の歴史と魅力を学び、グラフィック、音響、映像、デザイン、文章などを用いた自由形式で表現・報告する。

※レディング・ターミナル・マーケット、芸術大通り、植民地時代のフィラデルフィア、フィラデルフィアの壁画



過去の共同授業の様子

参考資料

玉川大学・ドレクセル大学 共同授業スケジュール

日付	活動内容					
9月6日(日)				ドレクセル大学生日本到着		
9月7日(月)	ホテルで朝食	オリエンテーション	昼食	グループワーク課題の説明 観光庁の活動紹介 講義	夕食	
9月8日(火)		バスツアー		バスツアー 振り返りレポート作成		フィールドワークの計画 振り返りレポート作成
9月9日(水)		フィールドワーク(班ごとに課題に指定された場の現地視察研究)		フィールドワーク 振り返りレポート作成		歌舞伎鑑賞
9月10日(木)		特別講義(深井教授、マルコ准教授)		お茶会 講義(椿教授) 振り返りレポート作成		中間報告
9月11日(金)		グループワーク		グループワーク 振り返りレポート作成		ホームステイ
9月12日(土)	ホームステイ先の家族と過ごす					
9月13日(日)	自由行動					
9月14日(月)	ホテルで朝食	グループワーク	昼食	グループワーク 振り返りレポート作成	夕食	
9月15日(火)		報告会準備		報告会(15:00~16:40)		
9月16日(水)		ドレクセル大学生日本出発				

<FAX返信用紙>

FAX 042-739-8723

取材申込書

玉川学園 教育企画部 広報課 行

玉川大学と米・ドレクセル大学との 共同授業報告会

●日 時： 平成 27 年 9 月 15 日(火)15:00~16:40

●場 所： 玉川大学 大学教育棟 2014 3 階アカデミックスクエア

*大変恐縮ですがご記入の上、9月14日(月)15:00までに FAX にてご返送ください。

◆貴社名	:	
◆貴媒体名	:	
◆ご芳名	:	
◆ご所属	:	
◆ご出席人数	:	名
◆TEL	:	— —
◆FAX	:	— —
◆カメラ	:	スチール 台 / ムービー 台 / なし
◆車両入校希望	:	有 / 無

ご出席にあたり、掲載・OAの予定がございましたら、ご記入いただければ幸いです。

ご掲載・OA 予定日:

その他、当日のご要望・ご希望がございましたら、ご記入ください。

【本報告会に関するお問い合わせ先】

玉川学園 教育企画部広報課 〒194-8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1

電話 042-739-8710 E-mail:pr@tamagawa.ac.jp